

## 令和5年度事業報告書

### I 事業

#### 1 意思表示カード普及啓発事業

- (1) 臓器提供意思表示カード・リーフレットの窓口への設置  
医療機関、県や市町等公共機関、金融機関、経済団体等協力機関の窓口を設置
- (2) 臓器移植推進サポーター（宇都宮ブレックス：高島紳司選手・SUMIREさん）の任命式（9月6日（水） 県医師会長室）
  - ・サポーターを起用したポスターの作成、掲示
  - ・オリジナル臓器提供意思表示カード付きリーフレット（宇都宮ブレックスとのコラボ企画）の作成及び配布
- (3) 臓器移植普及推進月間街頭キャンペーン及び各種イベントへの参加  
（別紙「令和5年度普及啓発活動の実績」のとおり）
- (4) 協会ホームページによる情報発信
- (5) 栃木放送、FM栃木、とちぎテレビでのCM、関東バス車内広告
  - ・8月の高校野球県予選に周知CM（とちぎテレビ）
  - ・10月の臓器移植普及推進月間に合わせて普及推進CM（ラジオ：栃木放送・FM栃木、テレビ：とちぎテレビ）及びバス車内広告
- (6) 栃木放送の県政ナビによる周知広報活動
- (7) 命の学習会（出前講座）について
  - ・令和5年6月15日：県立宇都宮東高等学校附属中学校（3年生：104名）
  - ・令和5年7月5日：足利市シルバー人材センター（一般：20名）
  - ・令和5年7月20日：足利市三重公民館（一般：20名）
  - ・令和5年10月5日：小山市立小山第二小学校（5・6年生：47名）
  - ・令和5年11月16日：宇都宮市立横川西小学校（6年生：90名）
  - ・令和5年12月8日：栃木市立岩舟中学校（全生徒：343名）
  - ・令和6年2月13日：那須町立那須中央中学校（2年生：100名）
- (8) その他の啓発事業の実施
  - ・市町成人式（「20歳を祝う会」に名称変更多数）での一斉啓発
  - ・講演会【栃木県の移植医療を考える】(11/18, 主催:自治医科大学附属病院)において、県移植コーディネーターが「日本と栃木県の臓器提供」について講演を行った。
  - ・臓器移植普及推進月間（10月）を中心とした様々な啓発活動を実施した。  
（「宇都宮タワー」のグリーンライトアップ、「10月は臓器移植普及推進月間です」懸垂幕の県庁舎掲示、とちまるくん人形(県庁玄関)のPR飾り付け、本町交差点地下通路へポスター掲示、栃木放送・FM栃木・とちぎテレビでのスポットCM放送や、県移植コーディネーターのラジオ出演による啓発等）

## 2 コーディネート活動奨励事業

### (1) 院内移植コーディネーター研修会について

- ①第48回(令和5年度第1回) : 6月29日開催、院内コーディネーター29名参加  
→臓器移植提供時の具体的役割と役割遂行上の課題等について
- ②第49回(令和5年度第2回) : 10月26日開催、院内コーディネーター24名参加  
→初期対応についてのグループワーク・ロールプレイ等
- ③第50回(令和5年度第3回) : 2月29日開催、院内コーディネーター25名参加  
→「臓器の移植に関する法律」ガイドライン・施行規則一部改正について  
「脳死下臓器提供を経験して」自治医科大学附属病院からの報告

### (2) 院内移植コーディネーター活動支援について

- ・県移植コーディネーターが、電話や病院訪問による移植医療院内体制整備に係る相談対応等を行った。

## 3 臓器移植推進事業

### (1) 臓器提供に対する謝礼等

#### ○脳死下臓器提供 2件

- ・献花料(1件当たり30,000円)及び感謝状:今後贈呈予定
- ・提供施設に対する謝金(1件当たり100,000円):贈呈済

### (2) 腎臓等移植希望登録検査費用の一部助成

組織適合性検査費用の一部を助成

- ・1件当たり助成額 検査経費の1/3(上限10,000円)
- ・実績 6人(60,000円)

## 4 人工透析事業

### (1) 調査事業の実施

#### ①人工透析医療実態調査

県内透析医療機関の協力により、「人工透析医療実態調査」を実施

調査基準日:令和5年12月31日現在

(※透析委員会での協議を踏まえ、今回の調査から調査様式の一部改訂を行い、日本透析医学会の入力様式に概ね準拠させて回答の効率化を図った。)

#### ②人工透析導入調査(継続実施中)

### (2) 緊急透析患者カードの配布

## 5 腎不全予防事業

### (1) 機関誌「臓器移植推進協会だより-第34号-」を発行(R6.3月,4,000部)

- (2) 慢性腎臓病(CKD)対策啓発事業として、CKD啓発動画研究会に助成を行った。  
(助成額:100,000円)

## 6 臓器移植推進連絡調整者設置事業

臓器移植への理解を促進するための普及啓発活動や、臓器提供発生時における関係機関との連絡調整を行う県移植コーディネーターの設置

### (1) 普及啓発活動

別紙「令和5年度普及啓発活動の実績」のとおり

### (2) コーディネート活動

- ・臓器提供情報に基づき、(公社)日本臓器移植ネットワークと連携して、臓器提供から移植までが円滑に行われるよう関係機関との連絡調整等を実施
- ・臓器摘出の際は、栃木県と連携し、搬送手段の調整並びに手配を実施
- ・臓器提供後に、(公社)日本臓器移植ネットワークと連携し、提供施設との事後調整並びに提供者遺族訪問等による各種ケアを実施
- ・各病院が実施する臓器提供シミュレーションへの参加指導等の実施
- ・講演会での講演活動の実施

## II 運 営

### 1 財政等

基本財産の効率的運用等に努めたほか、臓器移植普及推進のための募金活動を県内医療機関及び県庁各課・出先機関、県立学校を対象に展開した。

今回、県内全医療機関あての募金運動の通知において、臓器提供・移植までの流れについての説明等を同封して広く情報提供を行った。

また、支援型飲料自動販売機の設置を進め、令和5年度中に新たに3台設置され、現在県内で10台の支援型飲料自動販売機が稼働している。

### 2 会議

#### (1) 定例理事会の開催

①第23回定例理事会(令和5年6月13日:新型コロナウイルス感染症5類移行後間もないこともあり、書面決議とした。)

- ・令和4年度事業報告・収支決算報告等

②第24回定例理事会(令和6年3月5日対面にて開催)

- ・令和6年度事業計画案・予算審議等

#### (2) 定例評議員会の開催

①第23回定例評議員会(令和5年6月26日:新型コロナウイルス感染症5類移行後間もないこともあり、書面決議とした。)

- ・令和4年度事業報告・収支決算報告等

②第24回定例評議員会(令和6年3月25日:対面にて開催)

- ・令和6年度事業計画案・予算審議等

(3) 臨時理事会（書面決議）の開催

- ・令和5年10月12日：人事異動に伴う専門委員会委員の選任について
- ・令和5年10月27日：基本財産の運用について

(4) 臨時評議員会（書面決議）の開催

- ・令和5年10月31日：基本財産の運用について

(5) 専門委員会の開催

①透析委員会（令和5年11月2日：対面にて開催）

- ・令和4年人工透析医療実態調査の結果報告について
- ・令和5年調査計画（調査様式の改訂等）について

②臓器移植推進会議（企画委員会）（令和6年1月16日：対面にて開催）

- ・臓器移植推進事業の現況（令和5年度実施状況の報告）について
- ・臓器移植推進事業計画の素案（令和6年度事業計画の検討）について

### III 事業報告附属明細書

事業内容は以上のおおりで、令和5年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しないので作成しない。

## 令和5年度普及啓発活動の実績

日 時	イベント名	場 所	啓発対象	配布物等(部)	参加スタッフ
6月10日(土)	県民の日記念行事	県庁前県民広場	一般県民	意思表示カード・リーフレット・グッズ等	1,000 県、協会
9月24日(日)	街頭キャンペーン(県央)	オリオン通りイベント広場	一般県民	意思表示カード・リーフレット・グッズ等	800 協力機関・団体、県、協会
10月14日(土)	街頭キャンペーン(県南)	イオンモール佐野新都市	一般県民	意思表示カード・リーフレット・グッズ等	800 協力機関・団体、県、協会
10月22日(日)	健康都市おやまフェスティバル	小山市健康医療介護 総合支援センター	一般県民	意思表示カード・リーフレット・グッズ等	300 協会
10月29日(日)	日産しらさぎ祭り	日産自動車上三川工場	一般県民	意思表示カード・リーフレット・グッズ等	500 協会
11月 5日(日)	どまんなか佐野フェスタ	KONOIKE グリーンフィールド	一般県民	意思表示カード・リーフレット・グッズ等	800 協会
1月28日(日)	宇都宮BREXホームゲーム	ブレッक्सアリーナ	一般県民(ゲーム 観戦者)	意思表示カード・リーフレット	4,500 県、協会
2月 4日(日)	宇都宮BREXホームゲーム	ブレッक्सアリーナ	一般県民(ゲーム 観戦者)	意思表示カード・リーフレット	4,500 県、協会

意思表示カード等配布総数：13,200部